

機能的で美しい帳票を、 手間をかけずにすばやく利用開始。 SaaS型帳票サービス「帳票スクエア」の 評価用β版を公開中 ▶ <http://chohyosquare.hitachi.jp/>

「日々利用する帳票を、もっと手軽に、効率的に利用できないか?」——そんな要望にお応えするため、日立はソフトウェア資産・ハードウェア資産を保有することなく使えるSaaS*型帳票サービス「帳票スクエア」を提供します。PCとWebブラウザがあれば、システム構築・運用作業なしで利用開始。

「Salesforce CRM」をはじめとしたさまざまなSaaSやお客さまの既存システムにある業務アプリケーションと連携した帳票がすぐに入手できます。

また、帳票サンプル集やデザインサービス、カスタマイズ環境を利用すれば、日本の企業文化に対応した機能的で美しい帳票フォームを容易に入手できます。

*皆さまのご意見・ご要望をフィードバックした正式版リリース(2010年4月サービス開始予定)に向け、無料で使える「帳票スクエア」評価用β版を現在公開中です。

※Software as a Service

Q 新業務の立ち上げに際し、SaaSの利用を検討しています。しかし業務で必須となる帳票に関しては、既存のSaaSに満足できるものがありません。高品質な帳票の作成から出力までをカバーするSaaS型サービスはないのでしょうか。

A 日本でも着実に普及し始めたSaaSですが、その多くが海外製のサービスのため、日本企業独自の要求に応えきれていないケースが少なくありません。その代表例が「帳票」です。日本のビジネスでは、見積書や納品書、受領書、請求書、申請書など、さまざまな帳票が業務と業務をつなぐ重要なインタフェースの役割を果たしています。

しかし既存のSaaSでは、きめ細かな罫線や項目、色彩などで構成された日本ならではの帳票をWeb上で作成・出力できるような機能がなく、業務全体をSaaSで迅速化、効率化する際の大きなハードルとなっていました。

こうした課題を解決するため、日立は日本企業ならではの

ニーズに対応したSaaS型帳票サービス「帳票スクエア」を提供します(図1)。本サービスには、日立の帳票システム構築支援ツール「uCosminexus EUR」^{ユーコスミンネクサス イーユーアール}で培った、高品質な帳票を作成するための技術とノウハウが活かされており、美しい帳票をWeb経由で容易かつ柔軟に利用できるのが特長です。

帳票スクエアはSaaS型帳票サービスですので、お客さま側で業務サーバを準備する必要はありません。インターネット環境につながったPCとWebブラウザさえあれば、いつでもすばやくサービスを利用することができます。具体的には、帳票スクエアのポータルサイト上に用意された豊富な帳票サンプルの中から、それぞれの業務にマッチした帳票を選んでフォーマットを調整。あとは、業務アプリケーションの画面から帳票出力ボタンをクリックするだけで、必要な帳票のPDFファイルが生成されるという仕組みです。

ソフトウェアのインストールはもちろん、サーバの保守やソフトウェアの更新といった作業も必要ないため、専門的な知識を



図1 サービス概念図

持ったシステム管理者も不要となります。

SaaSならではの長を活かし、ビジネス要件に応じて年度末など繁忙期でのITリソースの自動割り当て、ユーザー数の増減への容易な対応、帳票の出力枚数に応じた従量課金などが可能です。このため、ITシステムの初期投資の低減はもちろん、メンテナンスにかかる手間やランニングコストも大幅に削減。業務の早期立ち上げに合わせたスピーディな帳票環境の実現とコスト削減の両立に、帳票スクエアが大きな効果を発揮します。



図2 Salesforce CRMとの連携機能

Q 帳票スクエアでは、どのような帳票が利用できますか。

A 商談や取引、契約などに必要な、請求書、納品書、受領書、ご利用明細書、商品のご提案といった、豊富な帳票サンプルをご用意しています。お客さまは各種業務に対応した豊富なサンプルの中から、目的に合ったものを選ぶだけで、美しい帳票をすぐに利用することができます。

罫線の位置や色、全体の色調などの微調整が必要な場合も、Web上で容易に操作できる「帳票カスタマイズツール」を提供するため、外部の手を借りることなく、お客さま自身で帳票を自在にカスタマイズすることが可能です。

また、より専門的な業務に特化した帳票や、お客さま独自のデザインなどを採り入れたい場合には、「帳票デザイン代行サービス」もご利用いただけます。このサービスでは、日立の専門デザイナーが帳票デザインの作成をトータルに代行。お客さまの業務効率をアップさせ、機能的にもご満足いただけるオーダーメイド帳票をスピーディにご提案します。

Q 帳票スクエアは、どのような業務システムと連携できるのでしょうか。

A 帳票スクエアは、さまざまなSaaS型業務アプリケーションと連携していきます。また、いまお使いの既存システムとの連携機能も予定しています。評価用β版では、CRM SaaSである「Salesforce CRM」との連携機能をご提供しています(図2)。

連携方法は、Salesforce CRMの管理画面上で帳票スクエアを利用するための設定を行い、起動ボタンをドラッグ&ドロップするだけ。あとはSalesforce CRMの画面上に表示される帳票出力機能のボタンをクリックするだけで、商談情報やお客さま情報の帳票PDFファイルがスピーディに生成されます。

Q さっそく試してみたいと思います。どうすれば利用できますか。

A まずは、帳票スクエアのポータルサイトにアクセスしてください。2010年4月にリリース予定の正式版にさきがけ、現在、評価用のβ版を公開中です。評価用β版は、どなたでも無償でご利用いただくことができます。正式版リリースまでの間に、皆さまからお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望をできるかぎりフィードバックし、より高機能で高品質なサービスへと高めていきたいと考えています。

帳票スクエアと連携するSalesforce CRMにも無料でお試しいただけるDeveloper Editionがありますので、双方を組み合わせた環境をすぐにお試しいただき、SaaSならではのメリットをご体感ください。

Salesforce Developer Edition サインアップページ

<https://www.developerforce.com/events/regular/registration.php?lang=ja>

SaaSでも機能的で美しい帳票を柔軟にお使いいただける帳票スクエアの正式版リリースに向け、日立は、さらなる機能強化と信頼性の向上を図っていきます。どうぞご期待ください。

お問い合わせ先

HMCC(日立オープンミドルウェア問い合わせセンター)
☎ 0120-55-0504
利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

■ 情報提供サイト
<http://chohyosquare.hitachi.jp/>